

学びWEB中東

令和5年7月6日(木)
足立区立中川東小学校
校長 豊田 純子
ICT 担当 前田 康介

第1回 AIドリル月間 終了！

およそ1ヶ月間のAIドリル月間を終えました。朝の時間や昼休みなど、教室をのぞくと多くの学級で子供たちがタブレットを活用している様子がありました。AIドリルへはもちろん、キーボー島でタイピング練習をしたり、ジャムボードで発表資料を作成したり、Google フォームで係活動のアンケートを作成したりと、タブレットを活用した学習や活動が、少しずつ習慣化されてきたように思います。

子供たちのAIドリル活用取組状況を分析してみました！

	学年の平均解答数	子供たちの取組状況
2年生	734問	算数の平均解答数が、国語の平均解答数に比べて4倍近く多い。 →算数は、単元ごとにドリルが作成されているため、復習問題として取り組みやすい。2年生の国語の問題は、文章読解に関する内容が少なかった。
3年生	1119問	国語の平均解答数と算数の平均解答数は、ほぼ同じくらい。 →2年生と同様に、算数ではAIドリルの復習問題を活用している。また、国語では、漢字の習得や文法に関する問題に取り組んでいた。
4年生	845問	算数の平均解答数が、国語の平均解答数に比べて2倍近く多い。 →算数に力を入れて取り組んでいた。ワークブックを作成しているため、子供たちは自分の苦手を改善できるような問題に取り組んでいた。
5年生	1497問	各週、国語と算数の平均解答数は200問以上。英語の平均解答数も多い。 →国語と算数は、復習として基本的に取り組んでいた。英語はクイズ感覚で学習できる内容となっているため、子供たちは率先して取り組んでいた。
6年生	962問	理科と社会の平均解答数が、他学年に比べて8倍近く多い。 →理科では、実験の様子が図で表されていて、解説がわかりやすい。社会では政治や歴史の学習など、新しい学習内容の復習に、子供たちが意欲的に取り組んでいた。

低学年でも活用しています！

1年生は、6月からタブレットを使い始めました。ログインの仕方やタイピング練習など、6年生に教わりながらのスタートです！キーボードを見て、ローマ字を探して、人差し指でポチッと押しで・・・1年生なりに一生懸命に取り組んでいました。これからどんどん操作に慣れていき、すすんでタブレットを活用できるといいですね♪

優しく教えてくれた6年生ありがとうございました。



2年生は、AIドリルやキーボー島だけでなく、生活科の学習でタブレットを活用しています。ミニトマトや育てている野菜の成長の様子を写真で記録したり、撮影した写真を見ながら、「葉の形が変わってきたよ。」「よく見ると白い毛みたいなものがあるよ。」などと気付いたことやわかったことを交流したりしています。写真に記録する良さを生かし、学びを深めています。

アンケートのお願い

ICT 通信第2号でお知らせした「AIドリル 保護者アンケート」ですが、アンケート集計の都合上、アンケート実施期間を6月29日(木)～7月7日(金)に変更いたしました。(明日がアンケート回答最終日です)

アンケートは、5分程度でお答えいただける内容です。ご多用の中とは思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。

アンケート集計の結果は、次号にてお知らせいたします。